



双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 令和8年2月25日号

学校教育目標「自ら学び、未来を創造できる生徒の育成」～楽しくなければ学校ではない～

大雪の日もあり、春のような暖かい日もあった2月。3年生は受験・受検がありました。すでに進路先が決定した人もいます。しかしまだ試験は続いています。残るは公立の中期選抜ですね。受検する人はラストスパート、体調にはくれぐれも注意し、悔いのないようにしましょう。あっという間に3学期も残り20日を切っています。先日、ネットニュースなどを見ていたときに、次のような言葉がありました。「人間にとって一番贅沢な遊びは“学び”である」。シンガーソングライターの小椋佳さんの言葉です。たくさんの有名な曲を書いておられます。私の以前の勤務先の校歌は小椋佳さんによるものでした。中学生ぐらいたと、学ぶことと遊ぶことが同じ部類とは到底考えられないでしょうね。社会人になって働いたり、日々家事をしたりすると、新しいことを学ぶということに楽しさをおぼえます。みなさんは、学校で習ったことが役に立ったとか、テストの問題が解けてうれしかった経験を持っているはずですよ。しかし、毎日学んでいると、それに慣れてしまうのか、喜びというより苦痛に感じている人も少なからずいることでしょう。でも、日々の仕事や家事に追われて学ぶ時間がない大人から言わせてもらおうと贅沢な悩みとなります。本当は勉強よりゲームをやりたい、友達と遊びたい、もっとスポーツをやりたい、人それぞれですが、本当は学校などで学んでいることが一番贅沢なんですよ。地球上では、学校に行けない、学ぶこともできない子供たちがたくさんいます。それを思うと。。さて、みなさんは4月には進級や進学をしていきます。学びは続きますが、実はそれがとても幸せなことでもあり、本当は贅沢なことなのです。そんな贅沢な時間を大切にしてください。

▶ トークイン双ヶ丘



2月4日に1年生、6日に2年生のトークイン双ヶ丘が開催されました。みなさんが社会人になるときは、プレゼンテーション能力も必ず必要になってきます。また、物事に関心を持ち、それを探究していく態度や姿勢。みなさんが未来の社会を引っ張っていく立場になります。日常の何気ない出来事に疑問を持つこと、住んでいる地域や京都、日本、はたまた世界をよりよい方向に持っていくには。みなさんの可能性は無敵大です。学生時代は一生の中ではとても短い時間ですが、学ぶことがとても多い時期です。その学生時代に身に着けた力が社会人となったときに活かされます。今はとても贅沢な時間を過ごしているみなさん、日々成長していく姿を大人はとても頼もしく思っていますよ。



▶ 受験・受検・学年末テスト

3年生は2月10日の私学入試に始まり、公立前期選抜が16日、17日に行われました。1・2年生は18日から3日間の学年末テスト。この2週間は試験ばかりの日々となりました。



3年生については、3月の中期選抜も残っています。その発表が終わるまで気を抜けない人もいることでしょう。それぞれ進路は異なってきますが、3年生は次の進路に向けたスタートラインに向かっていきます。来月はいよいよ卒業式。義務教育のゴールテープの先には新しいスタートが待っていますね。



▶ 保護者のみなさまへ

今学期も残すところひと月となりました。3年生は入試があり、親としては気が気でないことかと思えます。我々教職員も一人一人が希望する進路に向かえるように指導してきましたが、最後は本人によるところもあり、4月には笑顔でいてくれればと願うばかりです。1・2年生は進級の時期となります。義務教育を折り返す学年になったり、いよいよ受験生となる学年へと進級していきます。3年間というものはあっという間に過ぎていきます。日々の成長に驚かされる3年間でもあります。まだまだインフルエンザ等も流行っていますので、どうぞお体に気を付けてお過ごしください。